

契約の内容

契 約 年 月 日	令和 7 年 6 月 1 6 日
契 約 業 者 名	株式会社建設環境研究所 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区奈良屋町 2 - 1 博多蔵本太田ビル 7 F
業 務 の 名 称	R 7 本明川水系流域治水検討等業務
業 務 場 所	長崎県諫早市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要	1. 流域治水に関する検討・資料作成 1 式 2. 防災学習資料に関する検討・資料作成 1 式 3. 水環境学習資料に関する検討・資料作成 1 式
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 6 月 1 7 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 1 月 2 0 日
契 約 金 額	1 3, 0 6 8, 0 0 0 円 (税込み)

契約理由書

1. 業務件名 R 7 本明川水系流域治水検討等業務
2. 履行場所 長崎県諫早市
3. 契約の相手方 住 所：東京都豊島区東池袋2丁目23番2号
会社名：株式会社建設環境研究所
電 話：03-3988-1818
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、本明川水系における環境整備事業の推進を目的に実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、本明川における環境整備事業を推進するため、利活用、整備、維持管理計画等の検討等を行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ【本明川における流域治水の普及にあたっての留意点について】に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「本明川における流域治水の普及にあたっての留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、他河川での検討実績からも優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 流域治水課長